

住宅新築の時などに活用できる町の各種資金支援制度—令和6年度版—

東川町では住宅の新築・増改築に係る費用の助成を行っております。

いずれも令和6年度限りの事業です。詳細はホームページまたは要綱をご確認ください。

【お問い合わせ先】

- ①～⑥ 都市建設課
⑦～⑩ 税務住民課

※⑤⑥については、9月末までの募集とします。

予算の執行状況により締め切りとなる可能性がありますのでご注意ください。

補助事業名	対象	要件（一部抜粋） ※詳細は要綱をご確認ください	上限額 対象経費の1/2
①景観住宅建築 支援	木造のカーポート、車庫、 物置の建設費	○住宅本体を新築 ○地域材（道産材）を使用 0.03m ³ /m ² 以上 ○東川風住宅設計指針に適合 ○町内業者による施工 等	50万円
②きた住まいる 建設推進	きた住まいる住宅の建設 費	○きた住まいるメンバーによる施工 ○きた住まいるサポートシステム登録 ○U A値 0.28W/m ² ・K以下 ○C値 0.5 cm ² /m ² 以下 ○地域材（道産材）を使用 0.03m ³ /m ² 以上 ○東川風住宅設計指針に適合 等 【北方型住宅 2020】の基準 ○耐震等級 2 以上 ○高齢者等配慮対策等級 3 以上 ○維持管理対策等級 3 等 全 5 項目 【北方型住宅 ZERO】の基準 ○外皮性能 ○通風、ひさし等の活用 ○高効率設備 ○再生可能エネルギーの活用 ○地域特性を踏まえた脱炭素対策 ○オープンハウス実施 等ポイントによる	町内業者 150万円 町外業者 100万円 税の軽減措置を受けられる 二世帯住宅の場合 町内業者 300万円 町外業者 200万円 【北方型住宅 2020】50万円加算 【北方型住宅 ZERO】50万円加算 フラット 35 子育て支援型対象
③薪ストーブ 設置	薪ストーブの購入費 既存住宅の改修費	○二次燃焼以上のシステムであること ○材質が鋳鉄、鋼板または同等以上の耐久性があること ○二重煙突であること 等	既存住宅 購入費 10万円 改修費 40万円 新築住宅 購入費 10万円
④既存住宅耐震 改修	戸建住宅の耐震改修工事 費	○現行の住宅耐震関係規程と同程度の性能を満たしていないと判断し実施する場合	30万円
⑤高齢者世帯 リフォーム 支援（公募）	リフォーム費用	○次のいずれかに該当する所有者が本人又は1親等以内の親族である建築年数15年を経過している住宅 ⑦満75歳以上の者が居住していること ④満70歳以上の者が居住していることかつ、均等割のみ課税対象となっている世帯であること ⑨満65歳以上の者が居住していることかつ、非課税世帯であること ※非課税世帯とは高齢者世帯住宅に居住する者全てに、個人町民税所得割及び均等割が課税されないことを示す。 ○町内業者による施工 等	25万円
⑥高齢者住宅 バリアフリー 改修（公募）	バリアフリー改修費用	○満65歳以上の方が居住する住宅 ○バリアフリー化を図る工事 ○町内業者による施工 等	25万円

住宅新築の時などに活用できる町の各種資金支援制度—令和6年度版—

補助事業名	対象	要件（一部抜粋） ※詳細は要綱をご確認ください。	上限額														
⑦合併処理浄化槽設置補助金（個人対象）	新築及び改修に伴い新設する合併処理浄化槽の設置整備費用	<ul style="list-style-type: none"> ○町内在住または転入予定者 ○住居、店舗等に設置する処理対象人員が10人槽以下の合併処理浄化槽 ○指定業者による施工 	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 20%;">新築</th> <th style="width: 20%;">改修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td>39.0万円</td> <td>90万円</td> </tr> <tr> <td>7人槽</td> <td>47.4万円</td> <td>105万円</td> </tr> <tr> <td>10人槽</td> <td>66.0万円</td> <td>135万円</td> </tr> </tbody> </table>		新築	改修	5人槽	39.0万円	90万円	7人槽	47.4万円	105万円	10人槽	66.0万円	135万円		
	新築	改修															
5人槽	39.0万円	90万円															
7人槽	47.4万円	105万円															
10人槽	66.0万円	135万円															
⑧合併処理浄化槽設置補助金（事業者対象）	事業用に新設する合併処理浄化槽の設置整備費用	<ul style="list-style-type: none"> ○町内で事業を営む者又は新規に事業を営もうとしている者 ○合併浄化槽の処理人槽に制限なし ○指定業者による施工 	補助対象経費の1/3以内の額又は以下の金額のどちらか低い額 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr><td>5人槽</td><td>39.0万円</td></tr> <tr><td>7人槽</td><td>47.4万円</td></tr> <tr><td>10人槽</td><td>66.0万円</td></tr> <tr><td>20人槽</td><td>100.2万円</td></tr> <tr><td>30人槽</td><td>154.5万円</td></tr> <tr><td>50人槽</td><td>212.9万円</td></tr> <tr><td>51人槽以上</td><td>242.9万円</td></tr> </tbody> </table>	5人槽	39.0万円	7人槽	47.4万円	10人槽	66.0万円	20人槽	100.2万円	30人槽	154.5万円	50人槽	212.9万円	51人槽以上	242.9万円
5人槽	39.0万円																
7人槽	47.4万円																
10人槽	66.0万円																
20人槽	100.2万円																
30人槽	154.5万円																
50人槽	212.9万円																
51人槽以上	242.9万円																
⑨空き家流動化対策事業	空き家となっている住宅を賃貸又は売買するための費用	<p>【賃貸の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○当該物件の所有者又は所有者同等の権利を有する者が借受者（使用者）との間で賃貸借契約を締結すること ○借受者（使用者）が町内会組織に加入することを確認していること 等 <p>【売買の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○当該物件が自己の所有であること ○空き家（土地を含む）の売買契約が100万円以上であること ○新たな所有者が町内会組織に加入することを確認していること 等 	20万円														
⑩老朽空き家等解体支援（特定空家等）	空き家となっている住宅等の解体費	<ul style="list-style-type: none"> ○当該物件の所有が自己の所有又は所有者と同等の権利を有する者 ○東川町空き家等対策計画で位置づけられているC評価又はD評価の空き家 ○建設リサイクル法に基づき適正な分別・解体、再資源等を実施すること 等 	補助対象経費に1/2を乗じて得た額又は25万円のいずれか少ない額 ただし、アスベスト除去工事が発生する場合、上限額は50万円														



徳丸滋展

ニセコアンヌプリの風

2024年 3月25日(月)~4月21日(日) 10:00~17:00 月曜休館

| 会場 | 東川町複合交流施設せんとびゅあ I ギャラリー 2

上川郡東川町北町1丁目1番1号

| 入場料 | 無料

問合せ：東川町文化交流課 ☎0166-82-2111 (内線764)

主催：写真文化首都「写真の町」東川町



03/25 mon.



04/21 sun.



SHIGERU TOKUMARU

徳丸 滋展

帯広市出身の画家 徳丸滋の絵画展を開催いたします。
ニセコアンプリの麓にアトリエを構える徳丸氏。
山や川 草と木 虫や鳥などと対話しながら
現在も制作を続けています。
一足先に北海道の大自然を楽しむことのできる展示です。

■プロフィール

- 1934年 帯広市生まれ 倶知安町在住
- 1977年 第1回北海道現代美術展・北海道立近代美術館
- 1983年 北方のイメージ 北海道の美術83・北海道立近代美術館
- 1992年 北海道今日の美術「10人の原自然」・北海道立近代美術館
- 1994年 神田日勝と1960年代の美術・神田日勝記念館
- 2001年 「風景の向こうに」・北海道立釧路芸術館
- 2002年 「麓彩会の作家たち・徳丸滋展」・小川原脩記念美術館
- 2005年 特別企画展「徳丸滋の世界」・神田日勝記念館
- 2009年 「徳丸滋展」・小川原脩記念美術館
- 2011年 「徳丸滋・掌の作品展」・神田日勝記念美術館
「十勝の美術クロニクル」・北海道立帯広美術館
「徳丸滋展・ニセコアンプリの風」洞爺湖芸術館
- 2022年 「徳丸滋展・サン森羅万象」洞爺湖芸術館



徳丸滋ギャラリーHPIはこちらから



発達障害啓発週間コラボイベント
 みんなで知ろう、発達障害。みんなで創ろう、誰もが暮らしやすい東川

NPO 法人ノーマライゼーションサポートセンター
 こころりんく東川

東川町共生サロン **こころりん**



×



旭川市立大学短期大学部

熊田ゼミ

そもそも 発達障害啓発週間ってなんだろう？

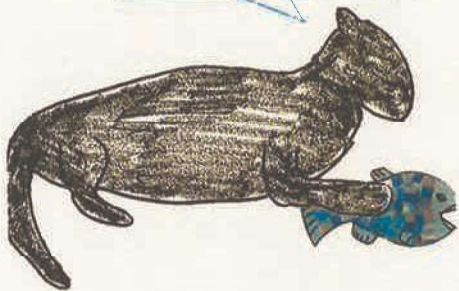
毎年4月2日は『世界自閉症啓発デー！』この日は世界中で自閉症について啓発活動が行われ、日本でも4/2～4/8は自閉症をはじめとする発達障害をみんなが知るための『発達障害啓発週間』としています。「癒し」や「希望」などを表すブルーは自閉症のシンボルカラーになっており、発達障害啓発週間ではブルーが様々な形で展開されています。



共催展示は
 こんなことします

場所 **せんとぴゅあ II** (北海道上川郡東川町北町1丁目1番2号)

期間 2024年4月6日(土) から4月14日(日)まで



- 🌟たのしく学べる 体験型クイズラリー🌟
- 🌟発達障害に関する書籍の展示
- 🌟旭川市立大学短期大学部 熊田ゼミ ゼミだより展示
- 🌟「こころりんってどんな場所？」紹介コーナー
- 🌟発達障害啓発週間の関連グッズの配布 …などなどを共催展示します！

こころりん は、そのほかにも

世界自閉症啓発デー 発達障害啓発週間
 in NPO 法人こころりんく東川

4月2日(火)から東川町共生サロン会場や
 ホームページで啓発イベントを行います。



住所 東川町東町1丁目1-7 共生サロンこころりん
 電話 0166-822666

ぜひ共生サロンにも遊びにお越しください🌟

熊田ゼミ は、そのほかにも

せんとぴゅあ II で

4月14日(日)トークイベント

自閉症当事者のご家族と言語聴覚士による
 トークセッションです。お土産もあるよ！



熊田ゼミホームページQRコードを読み込んでください
 お問い合わせ kumatahrk@live.asahikawa-u.ac.jp (札幌)

🌟🌟🌟 やります 東川町共生サロンこころりん
 ライトアップブルー!!



チャレンジキッチンワークショップ

麴 & 麴調味料作り 体験会

東川産のななつぼしを使って手作り麴を作り、
その麴を使って3種類の麴調味料を作ります

—作る調味料—

寒麴

出汁醤油麴

焼肉のたれ麴

先着
5名様

日時

①4月9日～4月11日 9:30～12:00

②4月23日～4月25日 9:30～12:00

※3日間の体験会です。

初日と最終日はご参加ください

料金

1,800円 麴500g + 麴調味料

をお持ち帰り頂きます

場所

東川町複合施設せんとびゅあ |

チャレンジキッチン (コミュニティホール内)

持ち物

エプロン、三角巾、持ち帰り容器



前日から、納豆、キムチ、ヨーグルト
は食べないようにお願い致します



お問い合わせ
お申し込みは

東川町役場農業振興課

☎0166-82-2111
(内線154)

お申込み期間

①の日程をご希望の方

4月1日～4月5日

②の日程をご希望の方

4月1日～4月19日

※土日祝時を除く

椅子のいろは

The ABC of Chairs

2024年4月10日(水)

—— 7月31日(水)

ようこそ！

奥深い椅子の世界へ

家や仕事場、公共の施設などあらゆる場所で

毎日多くの時間をともに過ごす「椅子」。

私たちの生活に最も密接した家具であり、

暮らしのパートナーでもある椅子ですが、

普段何気なく使っているからこそ、

その存在をしっかりと意識することは

少ないのではないのでしょうか？

本展では「椅子とは何か？」に焦点を当て、

その誕生から構造、種類や機能性など、

知っているようで知らなかった

椅子の「いろは」をご紹介します。

椅子の新たな魅力を知り、

これからの人生をともに過ごせる

自分だけの名作椅子を探してみませんか？



ODA COLLECTION

東川町複合交流施設

せんとぴゅあ

What is Oda Collection?

The Oda Collection has been curated by the famed chair researcher Noritsugu Oda over many years. The collection ranges from Scandinavian modern design to furniture and tableware from around the world that have appeared in the history of modern design. In particular, the collection of chairs numbering over 1,300 form the core of the collection, providing a valuable overview of the genealogy and transition of design throughout the years.

ODA COLLECTION

織田コレクションとは？

椅子研究家の織田憲嗣氏が長年をかけて収集してきた研究資料を織田コレクションと呼びます。北欧モダンデザインをはじめ、近代デザイン史にも登場する世界各国の家具やテーブルウェアなどの日用品群を有し、とりわけコレクションの中核をなす1,300脚を超える椅子は、デザインの系譜や変遷を俯瞰できる貴重な資料群です。

東川町文化財デジタルアーカイブス | <https://higashikawa-bunnkazai-archive.jp>
織田コレクション HP | <https://odacollection.jp/>



Chair
unknown / unknown

Chippendale Chair
unknown / unknown



Rocking Chair
Jørgen Gammelgaard / 1982

Duration

[At CentPure I - Gallery1]

From Wed, April 10 to Wed, July 31
10:00am-5:00pm Closed: Mondays

[At CentPure I - Gallery2]

From Thu, June 6 to Sun, June 30
10:00am-5:00pm Closed: Mondays

[At CentPure II]

From Fri, April 26 to Wed, July 31
9:00am-9:00pm

Admission: Free

Related event

Gallery Tour and Talk by Noritsugu Oda
3:00pm-4:30pm, On Wed, June 19

How to register:

by email: designschool.higashikawa@gmail.com
by phone: +81-166-82-2111 (ext:764)

Concurrent exhibition

"Masterpieces of Oda Collection"

[At Asahikawa Design Center]

From Sun, April 14 to Wed, July 31

*Excluding the period of the Asahikawa Design Week

会期 2024年4月10日[水]-7月31日[水]

※会場2:6月8日[木]-6月30日[日] 会場3:4月26日[金]-7月31日[水]

会場1=東川町複合交流施設せんとびゅあI ギャラリー1

会場2=東川町複合交流施設せんとびゅあII ギャラリー2

開館時間:10:00-17:00 休館日:月曜日(祝日の場合開館/翌日閉館)・入場無料

会場3=東川町複合交流施設せんとびゅあII 家具デザイナーアーカイブスコーナー

開館時間:9:00-21:00 会期中無休・入場無料

関連イベント=織田憲嗣氏によるギャラリートーク

2024年6月19日[水] 15:00~16:30 参加無料・要予約

会場:東川町複合交流施設せんとびゅあI,II 定員:30名

申込先:designschool.higashikawa@gmail.com

電話:0166-82-2111 (内線764)

同時開催=「コレクション展」

2024年4月14日[日]-7月31日[水] ※旭川デザインウィークを除く

会場:旭川デザインセンター2階

主催=写真文化首都 北海道「写真の町」東川町

協力=織田憲嗣、織田コレクション協会の会、旭川家具工業協同組合

Higashikawa Cultural Exchange Center
CentPure I & II
1-1, 1cho-me, Kita machi,
Higashikawa, Kamikawa
Phone: +81-166-82-2111 (ext:764)

東川町複合交流施設

せんとびゅあ

お問い合わせ | TEL:0166-82-2111 (内線 764)

<https://higashikawa-town.jp/CENTPURE>

北海道旭川市東川町北町1丁目1番1号

📍 @higashikawa.centpure

📍 @centpure.higashikawa

アクセス | ■旭川空港より車で10分 ■旭川駅より車で35分

■旭川駅より旭川電気軌道バス(60・67・76番)乗車「東川北町1丁目」下車、徒歩1分



「良い椅子の日」のお話会

東川の家具デザイナーが語る 織田コレクションの一脚



どの一脚がえらばれるかな？

お話：

朝倉 芳満 (アサクラデザイン)

小助川 泰介 (アイスプロジェクト)

清水 徹 (東10号工房)

城浦 光希 (北の住まい設計社)

大門 巖 (アートクラフトバウ工房)

宮地 鎮雄 (工房宮地)

東川町は日本五大家具産地の一つとして全国的に名高い「旭川家具」の約3割を製造する木工家具が盛んな町です。技を磨き芸術性の高い家具を作る人々が集う町であり、家具を通じて人々の“人生に寄り添う”取り組みを大切にしています。

2021年、東川は日々の暮らしを支える家具に感謝し、大切にしていこうという思いのもと、4月14日を「良い椅子の日」に制定しました。この度は、椅子の日にあわせ、東川で家具を製造しているみなさんに、1,300点を超える織田コレクションの名作椅子より、「この椅子は凄い!」といったお気に入りの1点を、家具職人の観点からお選びいただき、椅子に対する想いや考えをお話しいたできます。

主催：写真文化首都「写真の町」東川町 コーディネーター：織田憲嗣(椅子研究家・東海大学名誉教授)



申し込み

4/14²⁰²⁴

14:00～15:00 日

せんとぴゅあ1
コミュニティホール

定員30名 参加無料

語り合う相手としての自然

Conversing with Nature

2024年 4・27(土) - 5・26(日)

10:00-17:00 (月曜休館・入場無料)

北海道東川町せんとぴゅあ1 ギャラリー2

キム・ボギョン
Bokyung Kim

齋藤 玄輔
Gensuke Saito

岩谷 雪子
Yukiko Iwatani

原井 憲二
Kenji Harai


レグラ・マリア・ミュラー
Regula Maria Muller

小塚 康成
Yasunari Kozuka



©Yutiko Iwatani/コウヤマキ

主催:写真文化首都「写真の町」東川町 <https://town.higashikawa.hokkaido.jp/>

助成:ARTS COUNCIL KOREA <https://www.arko.or.kr/eng/index>  ARTS COUNCIL KOREA

協力:南平妙子

お問い合わせ:東川町複合交流施設せんとぴゅあ1 ギャラリー2 Tel:0166-82-2111 北海道東川郡東川町北町1丁目1番1号



写真文化首都

語り合う相手としての自然

Conversing with Nature

ひとは大きな自然災害にあっても「自然」を恨むこともなく、憎むこともなく、「自然」からの恵みを受けて共に生きています。一方では、ひとはその「自然」に対して壊滅的なダメージを与え続けています。いま一度立ち止まり「自然」と語り合う必要性を感じています。

People coexist with nature through receiving its blessings, without blaming or hating nature even in times of great natural disasters. Contrarily, people continue to cause devastating damage to that "nature". I feel the need for us to stop and make time to converse with "nature".

translated by Taeko Nanpei

齋藤玄輔 Gensuke Saito

- 福川市在住
1975年 福川市生まれ
【主な展覧会】
2023年 個展：『空の華』/ 旧白鹿荘（上野原町・北海道）
2021年 『語り合う相手としての自然-Conversing with Nature-』
せんとうびゅあ | ギャラリー2（東川町・北海道）
2020年 個展：公衆企画展『THIS PEACE THIS TIME 2020 support』
ノルウェー文化芸術交流センター SCARIS（札幌市）
2018年 『R Tower Art Planets Grand prix Exhibition 2018』 グランプリ
受賞/ フラコニホール（札幌市）
2017年 個展：中野第二記念館/ 市立美術館ステーションギャラリー（札幌市）
2012年 個展：Temporary space（札幌市）
2013年 『サークルオブアート』/ 北海道立近代美術館（札幌市）
2011年 『語り合う相手としての自然-Conversing with Nature-』
ノルウェー文化芸術交流センター（東川町）
2011年 『札幌ビエンナーレ・フレ企画2011 プロポゼール』 国際コンペティション入賞（札幌市）
2010年 個展：Gallery Is, Tokyo（東京）



岩谷雪子 Yukiko Iwatani

- 高知市在住
1958年 札幌市生まれ
1981年 武蔵野美術大学日本画科卒業
【主な展覧会】
2023年 『プレーカープロジェクト』(大阪)
2017年 『Moving Plants』 HanneSeckholm
（デンマーク）
2015年 『大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ』(新潟)



『BIVAND ビエンナーレ』(新潟)、『六年ミーツアート』(兵庫)、『MIND TRAIL』(奈良)、『はなると』(奈良) など各地の芸術祭に参加
The Third Gallery Aya（大阪）他、東京、高知にて個展
六甲ミーツアート 2019にて公募入賞グランプリを受賞
<https://www.46259.wixsite.com/yukiko-awatani>

キム・ボギョン Bokyoung Kim

- インチョン在住
1988年 インチョン生まれ
【主な展覧会】
2023年 『日本島根県アートカブシキ会社』(島根県・韓国)
個展：ボギョン（インチョン・韓国）
インチョン・アートプラットフォーム（インチョン・韓国）
アルコ美術館（ソウル・韓国）
2022年 インチョン都市歴史博物館、インチョン・韓国
個展：プロジェクトスペースダズレ（ソウル・韓国）
YPC SPACE（ソウル・韓国）
ヤングアーティスト 2022、韓国芸術評議会より助成
2021年 スペースイムシ（インチョン・韓国）
2020年 Glogau/AR アーティストレジデンシープログラム（ベルリン・ドイツ）

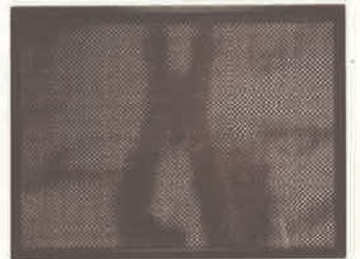


Exhibition in Workshop and a view of Seohyeonjeong Hangul, Main view of Memory - Space, 2021, ARCO Art Center, Commissioned by ARCO Art Center, © Boko Young Kim

<http://www.bokyoungkim.com>

原井憲二 Kenji Harai

- 札幌市在住
1960年 山口県生まれ
1997年 東京芸術大学大学院美術研究科修士課程修了
【主な展覧会】
2023年 個展：彫刻の地/ ギャラリー1（札幌）'19
賞展としての彫刻/ せんとうびゅあ | ギャラリー2（東川町・北海道）
2022年 個展：壁と彫/ 秋田1・2、福屋下（東京）'05, '08, '10, '12, '15, '17, '20
2017年 12 visual points - 明日への視線 - / 金沢21世紀美術館（金沢）
2015年 exposition de rapport / Lycée Polyvalent Le Mani Sud（フランス）
2014年 sculpture à pois-la vache / Pace le radiateur（フランス）
2011年 記憶の場所/ 苫小牧市立博物館（苫小牧市）
2008年 彫り彫り / Maharaja Sayajirao University of Baroda（インド）



レグラ・マリア・ミュラー Regula Maria Müller

- 1983年からオランダ在住
1981年 スイス生まれ
2011-2013年 アムステルダム芸術大学、美術およびデザイン教育学士号取得
【主な展覧会】
2023年 個展：LAM 博物館（リッセ・オランダ）
2022年 個展：ホルトラス植物園（ライデン・オランダ）
2021年 テキスタイル・ビエンナーレ/ レイスウエイテ美術館（レイスウエイテ・オランダ）
トロイスドルフ西女美術館（トロイスドルフ・ドイツ）
せんとうびゅあ | ギャラリー2（東川町・北海道）
2020/21年 オランダテキスタイル美術館 デイルブルフ（オランダ）（'19, '20）
2018年 LAM 美術館（リッセ・オランダ）
<https://www.regulamariamuller.com/>



【主なコレクション】
・ボイマンズ・ファン・ペーニンゲン美術館（オランダ）
・ユトレヒト中央美術館（オランダ）
・ABN-AMROバンクアート財団（オランダ）
・オランダテキスタイル美術館（オランダ）
・ゴッホ美術館（オランダ） 他、法人、個人コレクション多数

小塚康成 Yasunari Kozuka

- 名古屋在住
1969年 名古屋市生まれ
2016年 フルクギー・ビエンシユタイン美術大学『ドイツ』にて1年間研修、修了
1994年 名古屋市/ 大学造形学部美術学科卒業修了
【主な展覧会】
2021年 第4回公募アート・ハウスおやべ現代芸術展（入賞）(高山) 第36回全国和紙展（入賞）(岐阜) 、「CAE エッセンアートフェア」（エッセン・ドイツ）
2021年 マリーギャラリー（日本橋・東京）
2019年 ガレリア・デュブルチ ミニフォーマット展（優秀賞）（ボローニャ・イタリア）
2018年 マリーギャラリー（日本橋・東京）
マルテアートギャラリー（ハンブルク・ドイツ）
2017年 第6回美術セレクショングループ展「エビクロスの空き場」（東京）
【パブリックコレクション】
・市立国府宮美術館（東京）
・北沢アート・ミュージアム（佐倉市）



<https://www.yasunarikozuka.com>

「語り合う相手としての自然-Conversing with Nature-」展は、本展で4回目となります。

- 2011年：国内外9名のアーティストにより北海道東海市アルテピアッツァ美術館で開催
- 2017年：ドイツ・ハンブルグ市文化庁の助成によりハンブルグの非営利ギャラリーで日本人アーティスト5名により開催
- 2021年：北海道東川町せんとうびゅあギャラリー2で国内外アーティスト19名（日本8名、海外11名/ドイツ、スイス、オランダ、メルルーエ、アメリカ）により開催



文具文化館